

連合京都2018春季生活闘争勝利・
京都府知事選挙勝利 総決起集会

「底上げ・底支え」「格差是正」でクラシノソコアゲを実現しよう！
すべての労働者の立場にたって働き方を見直そう！

集会アピール

われわれは、本集会において、賃上げ・働き方の改善をはじめとする、すべての働く者の処遇を「底上げ」する決意を改めて確認した。あわせて、社会全体の課題解決に向けて、われわれ自身の役割を認識・共有して取り組んでいく決意も確認した。

現在、要求を掲げたすべての労働組合は、月例賃金、とりわけ賃金の絶対水準にこだわった交渉を精力的に進めている。

特に、日本経済の屋台骨である中小企業で働く仲間と雇用労働者の約4割を占める非正規雇用で働く仲間の処遇改善は、日本経済を自律的に成長させるために不可欠である。何としても、賃上げを継続・拡大させ、賃金は上がっていくという常識を取り戻さなければならない。

そのためにも、「取引の適正化」と「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配」を求める取り組みを、社会全体を巻き込んで、さらに定着・前進させていく。

同時に、長時間労働の是正や同じ職場で働くすべての労働者の雇用安定と均等待遇実現に取り組み、健全で安全で働きがいのある職場を実現していく。

さらに、働く者の「総合生活改善」のためには、春季生活闘争の「運動の両輪」である「政策・制度実現の取り組み」を働く者・生活者の立場から強力に進める必要がある。そのためにも、新たに見直しをはかった「連合京都 議員フォーラム」の関係議員と連携し、京都府内において山積する重要政策課題の解決に向けて、組織の総力を挙げた運動を展開する。

加えて、4月8日には京都府知事選挙が行われる。これまで連合京都とともに歩んできた山田啓二京都府知事の後継者として、2月に開催した連合京都第4回執行委員会において、われわれは「にしわき隆俊」氏を推薦決定した。山田府政の実績を継続・発展させていくためには、連合京都一丸となって「にしわき隆俊」予定候補を支え、当選を勝ち取らなければならない。

「総合生活改善」を実現するため、あとは行動あるのみである。すべての働く者の「底上げ・底支え」「格差是正」「働き方改革」を実現するとともに、「にしわき隆俊」必勝へ向けて、連合京都の総力を結集し、最後の最後まで、ともに闘おう！

2018年3月9日

連合京都「2018春季生活闘争勝利・京都府知事選挙勝利 総決起集会」